

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】令和 3 年 4 月 15 日 (2021.4.15)

【公表番号】特表 2020-510283 (P2020-510283A)
 【公表日】令和 2 年 4 月 2 日 (2020.4.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-013
 【出願番号】特願 2019-548429 (P2019-548429)
 【国際特許分類】

H 0 1 B 17/56 (2006.01)

H 0 2 K 3/30 (2006.01)

H 0 2 K 3/34 (2006.01)

【F I】

H 0 1 B 17/56 A

H 0 2 K 3/30

H 0 2 K 3/34 C

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 8 日 (2021.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

絶縁性コア層と、前記絶縁性コア層の第 1 主面上にコーティングされた少なくとも 1 つの硬化エポキシ層と、を含み、前記絶縁性コア層は、積層接着剤によって絶縁フィルムの第 1 表面に取り付けられた不織布材料の第 1 層を含む積層体である、可撓性電気絶縁材料。

【請求項 2】

前記絶縁性コア層は、ポリマーフィルムの第 2 表面に取り付けられた不織布材料の第 2 層を更に含む、請求項 1 に記載の絶縁材料。

【請求項 3】

絶縁フィルム層と、前記絶縁フィルム層の主面上に配置された第 1 の硬化エポキシ層と、前記第 1 の硬化エポキシ層の露出表面上に配置された第 1 の不織布材料層と、を含む、可撓性電気絶縁材料。

【請求項 4】

前記硬化エポキシ層は、15 ～ 50 重量 % の脂環式エポキシ樹脂と、10 ～ 50 重量 % の無水物硬化剤と、10 ～ 70 重量 % のアルミニウム三水和物と、を含む、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の絶縁材料。

【請求項 5】

前記不織布材料は、ポリフェニレンスルフィド不織布材料及びナイロン不織布材料のうちの 1 つを含み、前記絶縁フィルムは、ポリイミドフィルム及びポリエチレンナフタレートフィルムのうちの 1 つを含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の絶縁材料。

【請求項 6】

少なくとも約 350 V の比較トラッキング指数を有する、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の絶縁材料。

【請求項 7】

前記絶縁材料は、モータコイルのスロットに適合するように構成された三次元形状に形

成されている、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の絶縁材料。